

富士山周辺 空中給油3日連続

米海兵隊看臺基地（山口県看

国市）配備のF35B2ノクス戦

闘機とKC130J空中給油機

が、危険な空中給油訓練を富士

山周辺で14、15日にかけて行い

ました。同機による空中給油

訓練は、3月、6月に続き3回

目で、3日連続確認されたのは

初めて。平和団体からは「住民

が生活している上で、米軍が戦

争のための危険な訓練を繰り返

すのは許せない」と怒りの声

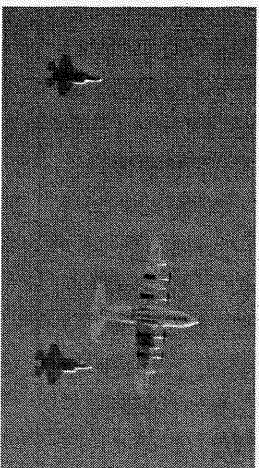
が上がっています。

模擬爆弾投下も

今回、14日午後1時すぎから

始まったKC130J機から

F35B2機への給油訓練を、甲



甲府市上空でKC130J空中給油機とF35Bが行った空中給油訓練
三15日（福田良二さん撮影）

「すごい爆音」平和団体中止求める

府市の福田良二さん（64）が撮

影。京都平和委員会によるKC

C130Jは、午後0時19分

に横田基地（東京都）を離陸し午

後2時40分ごろに着陸。この間、

甲府市をはじめ、大月市から南

アルプス市にかけての出梨県上

空を東西に長いトラック状に旋

回飛行し給油を行いました。

15日も午後0時14分に横田基

地を離陸し午後2時18分まで、

16日は岩国基地から飛来し正

から午後1時49分まで飛行しま

した。

過去2回の訓練では、東富士

（静岡県御殿場、裾野両市と小

出町）北富士（山梨県西瀬沼場

での海兵隊と自衛隊の演習に合

わせて、F35Bが爆撃などで空

から地上部隊を支援する「近接

航空支援」訓練を実施し、模擬

爆弾の投下も行いました。今回

も16日に、東富士演習場で米軍

ジェット機が模擬弾投下訓練す

ることが通告されています。14日

同演習場周辺上空では、14日

の空中給油訓練と同時間帯に、

すでにジェット戦闘機が旋回飛

行しました。御殿場平和委員会

の渡邊希二事務局長は「午後1

時15分ごろからものすごい爆音

がしました。16日の演習通報は

ありましたが、14、15両日はあ

りません。米軍が日本の空を自

由勝手に使っているのは許せな

い」と話します。御殿場市を通

じて同演習場を管轄する陸上自

衛隊富士学校に問い合わせた

ところ「米軍独自の訓練で承知

ていない」という返答があった

といいます。

F35B配備倍に

岩国基地では今年5月、2個

目のF35B飛行隊16機の配備が

完了し機数が32機に倍増してい

ます。米海兵隊のF35Bの訓練

・準備マニュアルでは、操縦士

には実機の飛行で夜間を含め空

中給油訓練が年3時間、近接航

空支援訓練が年4・5時間課せ

られており、配備数の倍加が訓

練の激化につながっています。

安破破壊山梨県実行委員会の

菅原三郎事務局長は「住民が生

活している頭の上で、危険な空

中給油訓練をすること自体が許

せないし、地上の敵を攻撃する

とんでもない訓練と運動して行

われていることに怒りを感じま

す。この事態を知らせ、米軍の

横暴をやめさせるんだかひを伝

げたい」と話しています。（佐藤つよし）